

Innovating for a Wise Future





1. 決算の概要

• • • • • 3

2. セグメント別状況

. 10

3. 2017年6月期見通し

. 14

【本資料についてのご注意】

- ・本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提 に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に株式会社構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。



決算の概要



第3四半期累計期間 決算の概要

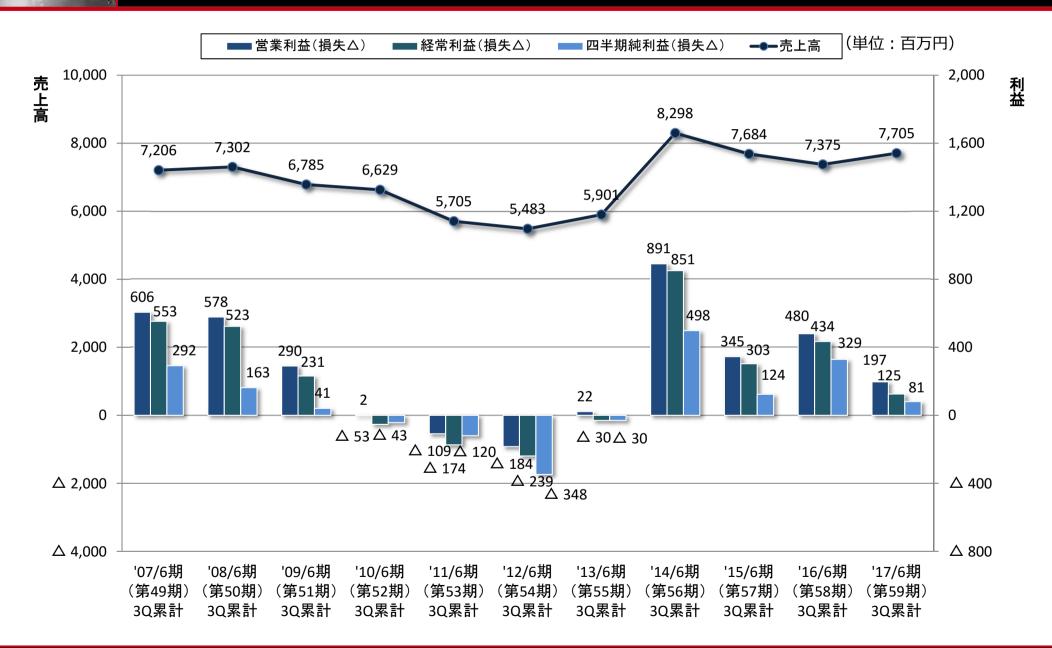
増収減益、受注残高は過去最高

(単位:百万円)

				'16/6期 (第58期) 3Q累計	′17/6期 (第59期) 3Q累計	対前年同期増減額 (増減率)
売	١	ŧ	高	7,375	7,705	329 (4.5%)
営	業	利	益	480	197	△283 (△59.0%)
経	常	利	益	434	125	△309 (△71.2%)
四	半期	純利	益	329	81	△248 (△75.3%)
受	注	残	高	5,826	6,179	352 (6.1%)



過年度 第3四半期業績の推移





第3四半期 損益計算書ハイライト

(単位:百万円)

	'16/6期 (第58期) 3 Q累計	′17/6期 (第59期) 3 Q累計	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	7,375	7,705	329	4.5%
売上原価	3,767	4,170	402	10.7%
売上総利益(利益率)	3,608 (48.9%)	3,535 (45.9%)	△72	△2.0%
販売費及び一般管理費	3,127	3,338	210	6.7%
営業利益(利益率)	480 (6.5%)	197 (2.6%)	△283	△59.0%
営業外損益	△45	△72	△26	_
経常利益(利益率)	434 (5.9%)	125 (1.6%)	△309	△71.2%
特別損益	2	_	△2	_
税引前四半期純利益	437	125	△312	△71.4%
法人税等	107	43	△63	△59.5%
四半期純利益(利益率)	329 (4.5%)	81 (1.1%)	△248	△75.3%
受注残高	5,826	6,179	352	6.1%

<売上高>

売上高は前年同期比4.5%増の77億5百万円。エンジニアリングコンサルティングは1.6%増の58億80百万円、プロダクツサービスは15.0%増の18億25百万円となり、両セグメントともに売上は堅調に推移。

<利益>

前年同期と比較し増収減益となるも、 減益の主な要因である3件の大型不採 算プロジェクトについては収束。

<受注残高>

受注残高は、前年同期比6.1%増の61 億79百万円(前年同期は58億26百万 円)を確保し高い利益率が見込まれて いることから事業活動は順調に推移。

6



第3四半期 貸借対照表ハイライト(前期末比較)

(単位	:	百万円)
	-	

								• • • •	
	第58期 期末	第59期 3Q	増減額				第58期 期末	第59期 3Q	増減額
動資産合計	3,532	5,479	1,947	7 負債合計		7,321	9,638	2,317	
現金及び預金	385	1,127	742		ÿ	ث動負債	3,713	6,102	2,388
売上債権	1,402	2,170	768			短期借入金※	1,193	3,412	2,219
仕掛品	990	1,343	353			前受金	700	979	278
定資産合計	6,927	7,229	301		[固定負債	3,607	3,536	△71
有形固定資産	5,077	5,098	20			長期借入金	1,740	1,553	△187
無形固定資産	313	437	123	ļ	純資	產合計	3,139	3,070	△68
投資その他の資産	1,536	1,693	157		Ā	—— 削益剰余金	3,078	2,884	△194
産合計	10,460	12,709	2,249	1	負債	・純資産合計	10,460	12,709	2,249
	売上債権 仕掛品 定資産合計 有形固定資産 無形固定資産	期末 動資産合計 3,532 現金及び預金 385 売上債権 1,402 仕掛品 990 定資産合計 6,927 有形固定資産 5,077 無形固定資産 313 投資その他の資産 1,536 産合計 10,460	期末 3Q 動資産合計 3,532 5,479 現金及び預金 385 1,127 売上債権 1,402 2,170 仕掛品 990 1,343 定資産合計 6,927 7,229 有形固定資産 5,077 5,098 無形固定資産 313 437 投資その他の資産 1,536 1,693 産合計 10,460 12,709	期末 3Q 増減額 3,532 5,479 1,947 現金及び預金 385 1,127 742 売上債権 1,402 2,170 768 仕掛品 990 1,343 353 定資産合計 6,927 7,229 301 有形固定資産 5,077 5,098 20 無形固定資産 315 437 123 投資その他の資産 1,536 1,693 157 産合計 10,460 12,709 2,249	期末 3Q 増減額 割資産合計 3,532 5,479 1,947 現金及び預金 385 1,127 742 売上債権 1,402 2,170 768 仕掛品 990 1,343 353 定資産合計 6,927 7,229 301 有形固定資産 5,077 5,098 20 無形固定資産 313 437 123 投資その他の資産 1,536 1,693 157 産合計 10,460 12,709 2,249	期末 3Q 増減額 動資産合計 3,532 5,479 1,947 負債 現金及び預金 385 1,127 742 売上債権 1,402 2,170 768 仕掛品 990 1,343 353 定資産合計 6,927 7,229 301 有形固定資産 5,077 5,098 20 無形固定資産 313 437 123 投資その他の資産 1,536 1,693 157 定合計 10,460 12,709 2,249 負債	期末 3Q 指滅額 動資産合計 3,532 5,479 1,947 負債合計 現金及び預金 385 1,127 742 流動負債 売上債権 1,402 2,170 768 短期借入金※ 仕掛品 990 1,343 353 前受金 定資産合計 6,927 7,229 301 固定負債 有形固定資産 5,077 5,098 20 長期借入金 無形固定資産 313 437 123 純資産合計 投資その他の資産 1,536 1,693 157 利益剰余金 産合計 10,460 12,709 2,249 負債・純資産合計	期末 3Q 増減額 期末 動資産合計 3,532 5,479 1,947 負債合計 7,321 現金及び預金 388 1,127 742 流動負債 3,713 売上債権 1,402 2,170 768 短期借入金* 1,193 仕掛品 990 1,343 353 前受金 700 定資産合計 6,922 7,229 301 固定負債 3,607 有形固定資産 5,077 5,098 20 長期借入金 1,740 無形固定資産 311 437 123 純資産合計 3,139 投資その他の資産 1,536 1,693 157 利益剰余金 3,078 定合計 10,460 12,709 2,249 負債・純資産合計 10,460	期末 3Q 増減額 期末 3Q 期末 3Q 期末 3Q 動資産合計 3,532 5,479 1,947 負債合計 7,321 9,638 現金及び預金 385 1,127 742 流動負債 3,713 6,102 元上債権 1,402 2,170 768 短期借入金* 1,193 3,412 前受金 700 979 定資産合計 6,927 7,229 301 固定負債 3,607 3,536 長期借入金 1,740 1,553 無形固定資産 313 437 123 純資産合計 3,139 3,070 投資その他の資産 1,536 1,693 157 利益剰余金 3,078 2,884 産合計 10,466 12,709 2,249 負債・純資産合計 10,460 12,709

※ 「1年内返済予定の長期借入金」は短期借入金に含めて計算しております。

資産の変化(2,249百万円)

- 流動資産の増加(1,947百万円)
 現金及び預金の増加(742百万円)
 売上債権の増加(768百万円)
 仕掛品の増加(353百万円)
- <u>固定資産の増加(301百万円)</u>
 無形固定資産の増加(123百万円)
 投資その他の資産の増加(157百万円)

負債の変化(2,317百万円)

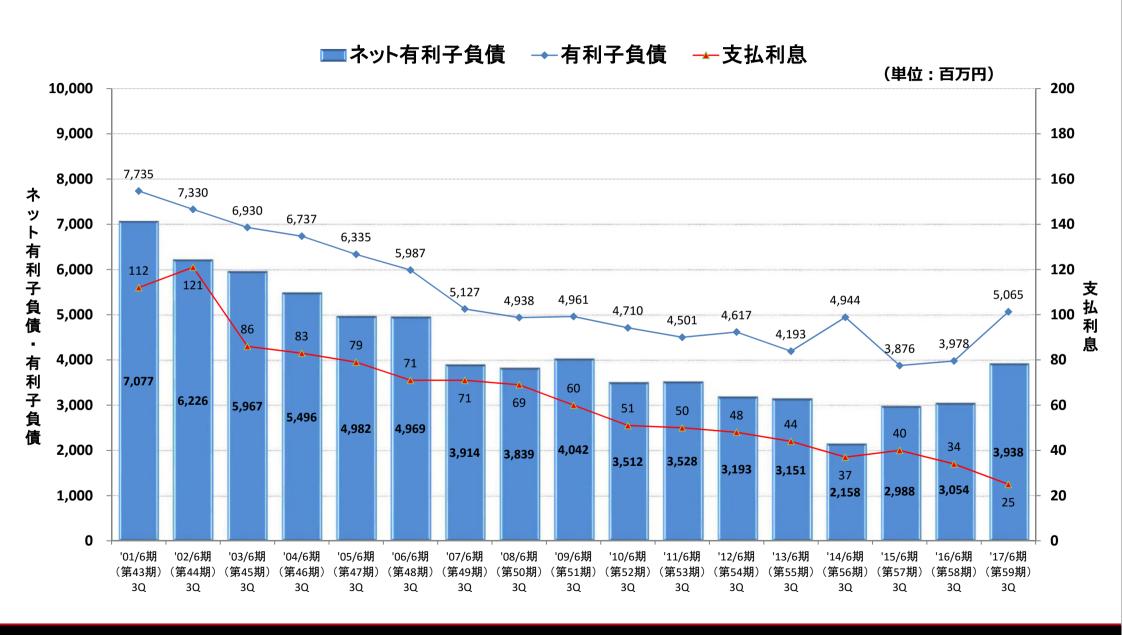
- 流動負債の増加(2,388百万円)
 短期借入金の増加(1,419百万円)
 前受金の増加(278百万円)
- 固定負債の減少(△71百万円)
 長期借入金の減少(△187百万円)

純資産の変化(△68百万円)

- 利益剰余金の減少(△194百万円)
- 自己株式の減少(109百万円)



ネット有利子負債と支払利息の推移





(参考) '17/6 第3四半期 キャッシュ・フロー計算書ハイライト

(単位:百万円)

	'16/6期 (第58期) 3 Q	′17/6期 ^(第59期) 3Q	増減額
期首現預金残高	316	385	69
営業活動CF	△667	△799	△132
投資活動CF	△480	△387	92
フリー・キャッシュ・フロー	△1,147	△1,187	△39
財務活動CF	1,756	1,928	172
期末現預金残高	923	1,127	203

営業活動	CFの主	な内容
口水川却		

税引前純利益	125
売上債権の増加	△490
たな卸資産の増加	△374
未払費用の減少	△468

投資活動CFの主な内容

投資有価証券の取得	△60
関係会社出資金の取得	△59
無形固定資産の取得	△210

財務活動CFの主な内容

短期借入金の純増	2,190
長期借入金の純減	△157
配当金支払	△282



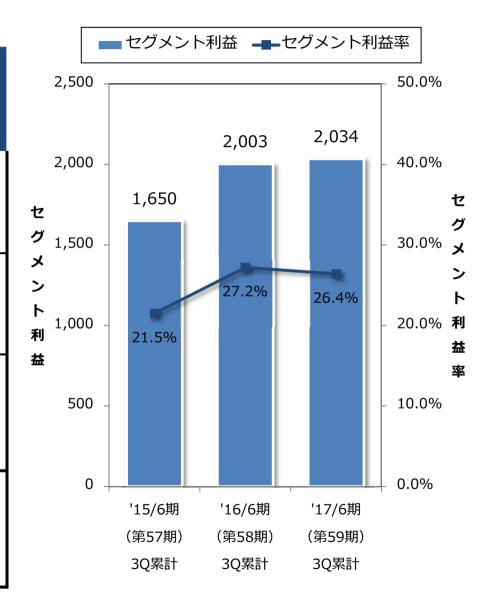
セグメント別状況



セグメント合計

(単位:百万円)

	'15/6期 (第57期) 3Q累計	'16/6期 (第58期) 3Q累計	'17/6期 (第59期) 3 Q 累計	対前年同期 増減率
受 注 高	8,833	8,587	8,704	1.4%
売 上 高	7,684	7,375	7,705	4.5%
セグメント 利 益 (利益率)	1,650 (21.5%)	2,003 (27.2%)	2,034 (26.4%)	1.6%
受 注 残 高	5,114	5,826	6,179	6.1%

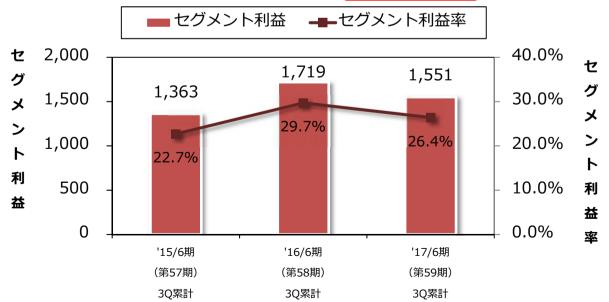




エンジニアリングコンサルティング

(単位:百万円)

	'15/6期 (第57期) 3Q累計	'16/6期 (第58期) 3Q累計	'17/6期 (第59期) 3 Q 累計	対前年同期 増減率
受 注 高	7,245	7,077	6,954	△1.7%
売 上 高	5,996	5,788	5,880	1.6%
セグメント 利 益 (利益率)	1,363 (22.7%)	1,719 (29.7%)	1,551 (26.4%)	△9.8%
受 注 残 高	4,388	5,027	5,287	5.2%



- ◆ 防災・耐震・環境評価コンサルティング
- ◆ 構造設計支援システム
- ◆ 建築物の構造設計
- ◆ 移動通信・モバイル・ネットワーク通信 システム
- ◆ 製造業向け営業・設計支援システム
- ◆ マーケティングコンサルティング
- ◆ 最適化・物流システム

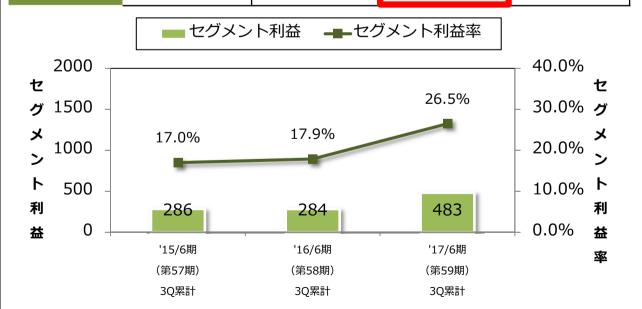
業績分析

- 住宅業界をリードするトップ企業からの 差別化に向けた投資に対応するシステム 開発業務、中期的な保全を考えた耐震改 修、防災・減災のための解析業務及び構 造設計コンサルティング業務が好調に推 移。
- 大型プロジェクトの不採算化は当セグメントの利益率を低下させ減益要因となる。



プロダクツサービス

				(単位:百万円)
	'15/6期 (第57期) 3Q累計	'16/6期 (第58期) 3Q累計	'17/6期 (第59期) 3Q累計	対前年同期 増減率
受 注 高	1,587	1,509	1,749	15.9%
売 上 高	1,688	1,587	1,825	15.0%
セグメント 利 益 (利益率)	286 (17.0%)	284 (17.9%)	483 (26.5%)	70.0%
受 注 残 高	725	799	891	11.6%



- ◆ 建設系構造解析・耐震検討ソフト
- ◆ ネットワークシミュレーションソフト
- ◆ 電波伝搬・電磁波解析ソフト
- ◆ 製造系設計者向けCAEソフト
- ◆ マーケティング・意思決定支援ソフト
- ◆ 統計解析ソフト
- ◆ 画像認識ソフト
- ◆ クラウドメールサービス
- ◆ 教育トレーニング

業績分析

□ 設計者向けCAEソフト、統合型粒子 法流体解析ソフト、クラウドベースの メール配信サービスなどの販売が好調 に推移。



2017年6月期見通し

経営指標



- □ 事業本来の収益力を表す営業利益の重視
 - +

人材を成長の源泉と考え、優秀な人材を確保するための

人件費及びフリンジベネフィット

=総付加価値

総付加価値を向上させることで企業として持続可能な発展を続ける

- □ 事業投資とのバランスを勘案した期末ネット有利子負債の削減
- □ 高い利益率と有効な投資によるROEの向上
- □ 中長期保有株主に対する継続的安定
 □ 中長期保有株主に対する継続的安定



2017年6月期(第59期)見通し

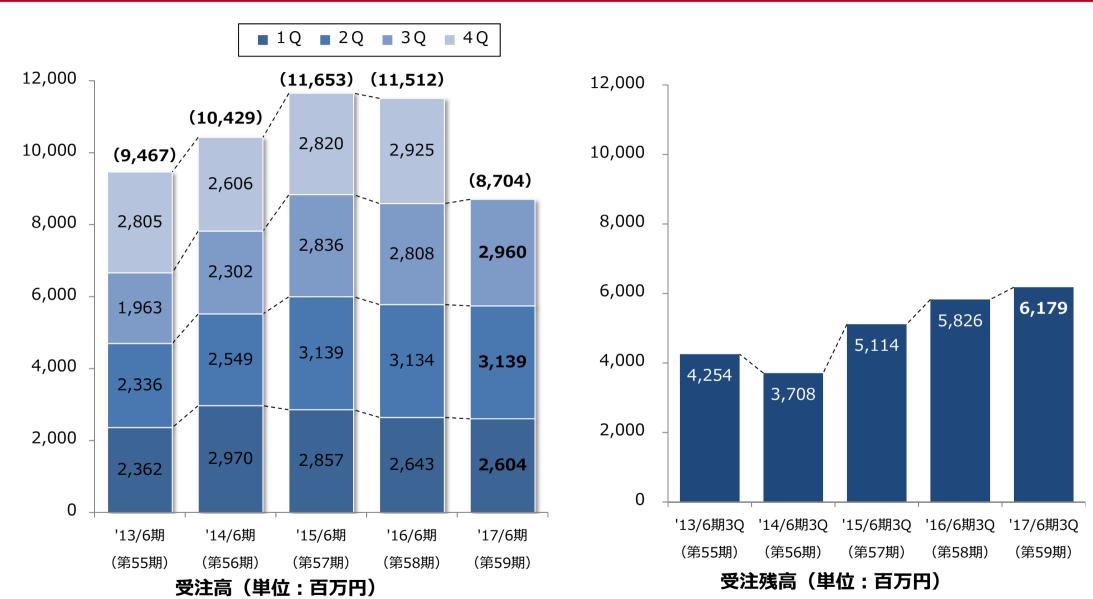
増収増益と配当増を目指す

(単位:百万円)

					'16/6期 (第58期)	′17/6期計画 (第59期)	対前期 増減額	対前期 増減率
売		上		高	10,947	11,500	552	5.0%
営	業	7	利	益	1,007	1,100	92	9.2%
経	常	-	利	益	943	1,040	96	10.3%
当	期	純	利	益	671	690	18	2.8%
							1	
配		当		金	@55円/株	@60円/株		



受注高と受注残高の推移



業績見通し

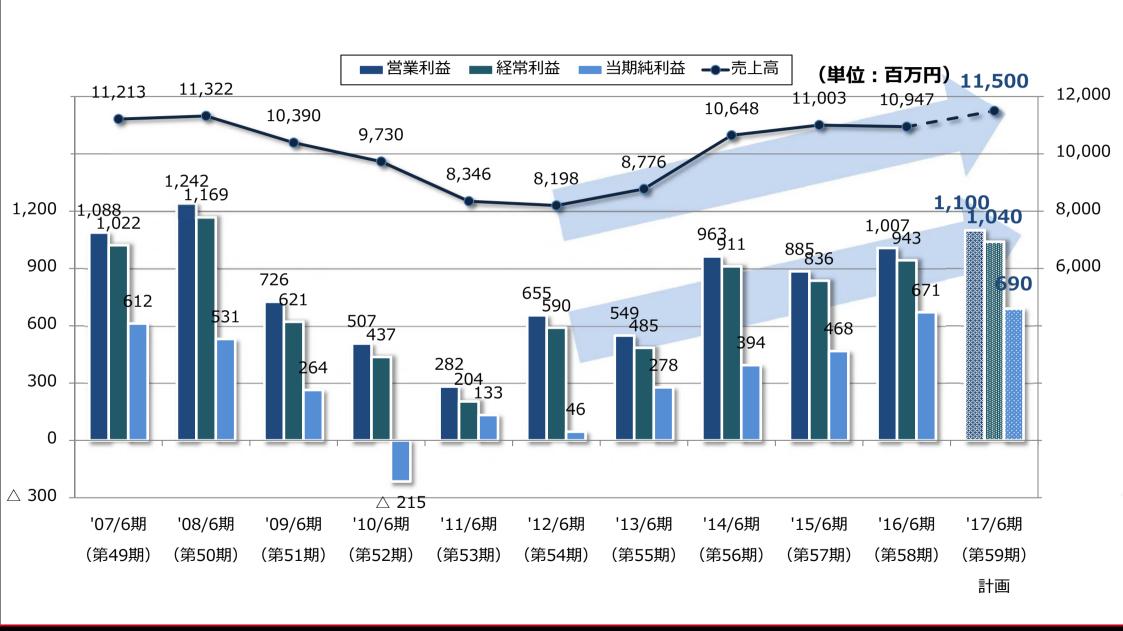


- □ 売上高の順調な推移
 - 当第3四半期までの売上高は計画を超えて推移
 - 受注残高は過去最高水準を維持
- 不採算プロジェクトについて
 - 第3四半期累計期間末までに終結
- □ 経費に関して
 - 外注費等の経費を適正にコントロール

<u>豊富な受注残高を持つ高利益率のエンジニアリングコンサルティングの</u> 売上計上予定に加え、新規事業の飛躍を中心としたプロダクツサービス により、事業活動は年度末に向けて堅調に推移</u>



過去の業績推移と業績予想

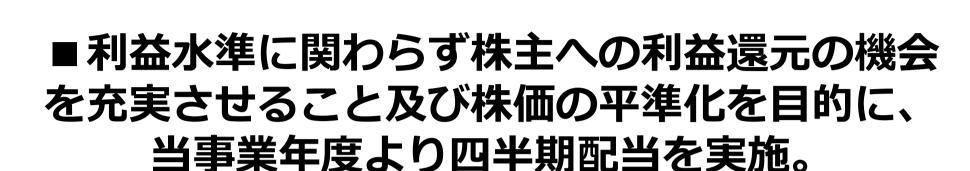




当社をめぐるステークホルダーへの対応





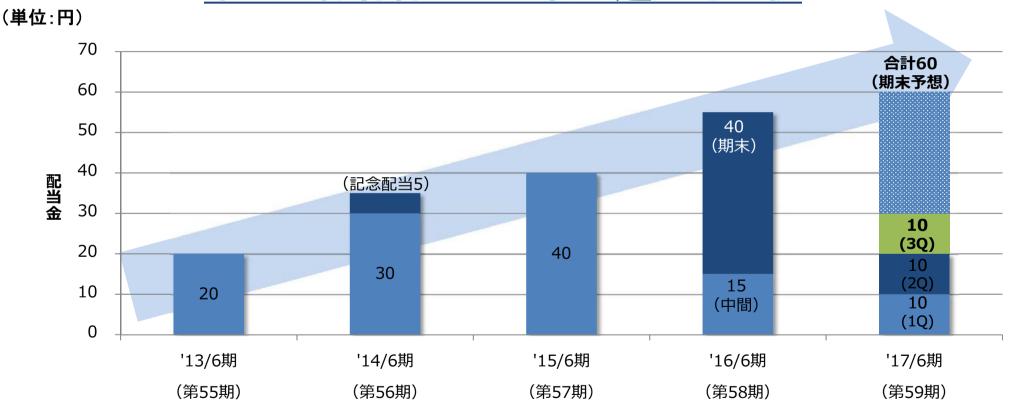


	決定額
基準日	平成29年3月31日
1株当たり配当金	10円
配当金の総額	47,864千円
効力発生日	平成29年6月9日
配当原資	利益剰余金





5期連続増配を目指す 適切な内部留保と事業投資状況を勘案しながら 中長期保有株主への利益還元を重視



当事業年度より四半期配当制度を導入第3四半期配当は10円





Innovating for a Wise Future

【お問い合せ先】

株式会社構造計画研究所

財務部

T E L: 03-5342-1142

F A X: 03-5342-1242

E-MAIL: ir@kke.co.jp

H. P.: http://www.kke.co.jp